

グループディスカッションから出た町民参加への意見等

地区名	意見等	要素等
河北区	町民参加で横へのつながりを持つ時（連携）の問題点を明らかにすべき	
	国・県と対等なら言うべきことははっきり言うべき	
	皆さんの意見を生かす仕組みはこの先ますます重要になる。この条例が生きるのは皆さんの指示が必要。町が元気になる仕組みにしたい（曾田委員長）	
秋田区	会場に来られない方や幅広い世代の声（想い）を拾うべき	
	町民参加の仕組みにより更なる参画の循環を向上させたい。地区懇談会で、みんなの思いを集約したい。（中村職務代理）	
	今回の説明から方向を変えないように	
	住民の声を反映させてほしい	
	懇談会を実績づくりにしないように	
	住民参加と議会（住民代表）との関係性に配慮を	
	区会を通じて上がっていく意見を取り上げてほしい	
豊田区	他地域の懇談会の意見を情報発信してほしい	
	住民参加を強制しないように	
外坪区	パンフレット配るならみんなに読みやすく	
	案内にカタカナ語が多い。最小限に	
	住民からもらった意見、どのようにしたかを明らかにする	
余野区	住民参加のどのレベルを考えているのか	
	行政区交付金、金額が決まっているのに手続きが多い。もっと簡単にすべき	
	町が考えて住民に押し付けるのではなく、住民から考えを吸い上げるもので	
	町と住民の間、情報が届いていない	
	区でできること・町でできること、役割分担を町はどう考えているのか。	

地区名	意見等	要素等
上小口	参加が押し付けのように感じられるが、必要なことと思うので、どうやってみんなで取り組めるかが課題。	
	条例の具体的な中身に住民の意見が反映されていくかが不安	
	条例は、総合計画の理念に基づき取り組むための制度・仕組みづくりであって、地区懇談会はその一步(中村職務代理)	
下小口	法律は行動を縛る。条例が自主的な活動の妨げにならないか。活動の制限ではなく、支援策の準備を	
	住民と行政の不信感を崩し、コミュニケーションを高めるもの。意識を高め、活動を促すための条例にしたい。(委員)	
	条例のフレームは、町民が参加しやすいものであるべき。条例化により、要望・提案事項に対する処理・対応、返答、対策を考えておく必要がある。行政にはそれだけの覚悟がいる。	
	活動をしなめるのではなく、参加しやすく、楽しくなるような条例をめざす(委員)	
垣田区	条例によって、希望・意見をかたちにできるかもしれない。意見を言う人いわない人の差を埋めるものや活動の場があるといい。	
	みんなの意見を勇気を持って受け止めることが大切。互いに一步前に入る勇気を与えてくれるような条例を作りたい。(委員)	
	地区ごとに特徴があることを実感した。みんなが活動しやすくなるような条例をつくりたい。(委員)	
	企業でも意見を吸い上げるのは難しい課題。皆さんの目線で取り組みたい。(委員)	
	町民参加は、個人の得意分野を活かしあい、みんなで作りに上げるもの(委員)	